

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成28年10月14日 VOL. 24

静岡県在宅医療・介護連携相談員研修で活動報告をしました



藤枝市在宅医療コーディネーター
川村 豊伸 氏 (志太医師会)

地域包括ケア推進課
主幹 大沼 都

10月11日(火) 静岡市レイアップ御幸町ビルで開催された、静岡県長寿介護課主催の「平成28年度在宅医療・介護連携相談員研修」において、本市が志太医師会に委託して実施している在宅医療推進の取り組みを先進事例として報告しました。

藤枝市在宅支援コーディネーター
西脇 寿美恵 氏 (志太医師会)



研修会参加者約100人が、人口規模に合わせて10のグループに分かれ熱心にディスカッションを行いました。
(写真：6G 富士宮市 藤枝市)



在宅医療・介護連携推進事業のうち「相談支援」事業を実施しているのは**19市町**。
講師の**東京大学医学部在宅医療学拠点特任研究員の松本佳子氏**より、設置方法や場所、従事者の資格や役割なども、地域の資源や地域課題によって多くのパターンがあることが報告されました。

松本氏は事前ヒヤリングをふまえて、先進的に取組んでいる市町は

- 地域の課題・現状が明確になっている
- 地域の在宅医療・介護に関わる資源の数・場所・特徴が把握できている。
- 医師(会)との関係構築ができる体制・人材がある。

○多職種からなる上位の協議会などで検討・承認される。等とまとめてくれました。

研修会に先立ち**9月23日(金)松本先生のヒヤリング**を受けました。委託先の志太医師会および市立総合病院地域医療連携センターとともに取り組みを説明し、事例報告にのぞみました。